

広島平和記念式典中学生派遣事業 ―平和を学ぶ―



被爆80年にあたる今年、8月5日から7日にわたり、平和学習の一環として、平和の尊さや命の尊厳について理解することを目的に、次世代を担う中学生8人を広島平和記念式典に派遣しました。

朝から日差しが強く大変暑い中、国内外からの大勢の参列者と共に、厳粛な式典に参列しました。また、被爆体験講話を聞いたり、他の自治体の中高生の平和活動への取組発表を聞いたり、平和学習の集いでディスカッションをしたりと、多くのことを学んだ3日間でした。事前に調べたことを発表し合ったり、グループで意見や考えをまとめたりと積極的に活動している姿が見られました。

たくさんの千羽鶴が奉納された原爆の子像、平和記念資料館の展示、原爆ドームや幻想的な灯籠流しも、映像ではなく実際に目にすることができ、また被爆者の生の声を聴けたことも、深く心に響いたのではないのでしょうか。戦争の恐ろしさと平和の尊さを改めて感じました。中学生の視点で見てきたものを、他人ごとではなく自分のこととして考え、伝えていって欲しいと思います。



みんなで心を込めて折った鶴を奉納



平和学習の集いでディスカッション



式典会場

【主な行程】

- 8月5日(火) 出発式、千羽鶴奉納、平和記念資料館見学
- 8月6日(水) 広島平和記念式典
全国こども平和サミット、灯籠流し見学
- 8月7日(木) 平和学習の集い
- 11月16日(日)に報告会を予定しています。
※市報みなみ魚沼11月号でお知らせします

【問合せ】社会教育課 ☎773・6610